

# 食農ひとくち情報

2026年  
5・6月  
合併号  
東北農政局

## 令和7年度「飼料用米多収日本一」受賞者決定



多収を実現し、先進的で他の模範となる飼料用米生産者を表彰する「飼料用米多収日本一」において、全国から65件（うち東北から26件）の応募がありました。東北管内では**3名が全国表彰、2名が東北農政局長を受賞しました。**

全国表彰のうち全国農業協同組合連合会会長賞を受賞した坂本さんは、2年間にわたり牛ふん堆肥をすき込み、かつ窒素成分の高い肥料に切り替えたことで、土壌が改良され、追肥をせずとも10a当たり約150kgの単収向上を実現しました。

### 全国表彰（単位収量の部）

### 東北農政局長賞

褒章	全国農業協同組合連合会会長賞	協同組合日本飼料工業会会長賞	日本農業新聞会長賞	部門	単位収量の部	地域の平均単収からの増収の部
受賞者	坂本 正美	細川 健	高内 良助	受賞者	岩崎 正一郎	有限会社秋田谷ファーム 代表取締役 秋田谷 和智
所在地	岩手県 盛岡市	青森県 青森市	山形県 山辺町	所在地	岩手県 岩手町	青森県 五所川原市
単収	757kg/10a	761kg/10a	785kg/10a	単収	727kg/10a	137kg/10a 増 [677kg/10a]

※東北管内の受賞者のみを記載しました。  
「飼料用米多収日本一」に関する情報は東北農政局HPをご覧ください。  
([https://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/suitou/siryoumai\\_contest.html#R5](https://www.maff.go.jp/tohoku/seisan/suitou/siryoumai_contest.html#R5))



【お問合せ先】  
東北農政局生産部生産振興課  
022-263-1111（内線4088）

とうけい  
**統計情報**  
じょうほう  
SAFF  
データの方で、  
資料から  
Statistical Analysis, Forecasting & Planning

# 東北MAFF統計 ダッシュボード

統計部では、統計データの「見える化」を推進しています。Power BIを活用し、データの可視化や分析を行うことで、より多くの皆様に統計情報を分かりやすく、効果的にご利用いただけるよう取り組んでいます。

**農林業センサスダッシュボード**

東北管内概要

農業センサス結果

林業センサス結果

出典：農林業センサス（農林水産省）

農林業センサスの調査結果はこちらから  
農林業センサスの調査の概要はこちらから

東北農政局統計部

●東北農政局HP  
東北MAFF統計ダッシュボード

<https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/dashboard/index.html>

## 毎年6月は「食育月間」

12  
食育を  
推進しよう

食育月間には、国、地方公共団体、関係団体などが協力して、食育の一層の浸透を図ることとしています。

東北農政局では、仙台合同庁舎B棟1階「行政情報プラザ」消費者展示コーナーにおいて、食育に関する展示をしております。皆様ぜひお立ち寄りください！

**展示テーマ**

「食育」のすゝめ  
～今の食生活、  
見直してみませんか？～

**展示期間**

令和8年6月1日（月）  
～6月30日（火）

食育に関する情報は、  
東北農政局HP「とうほく食育ひろば」をご覧ください。  
<https://www.maff.go.jp/tohoku/syouan/syokuiku/index.html>

「とうほく食育メールマガジン」では、  
毎月食育に関する情報を発信しております。  
ぜひこの機会に登録してみませんか？  
[https://www.maff.go.jp/tohoku/syouan/syokuiku/mail\\_mg.html](https://www.maff.go.jp/tohoku/syouan/syokuiku/mail_mg.html)

# 地域からの便り



各県拠点では「農山漁村の季節の風物詩」、「農産物直売所、農漁家民宿等の取組」、「村おこしイベント」、「農山漁村の行事、お祭り」、「郷土料理」など東北各地域の取組や様子などを東北農政局HPで紹介しています。

## 地域資源を地域・未来へ

### ～大河原産業高校環境科学科森林類型の取組～

#### －宮城県・大河原町－



写真:間伐の様子 (大河原産業高校提供)

大河原町にある大河原産業高校は、県内唯一の林業を学べる高校として青根演習林を活用した実践的な学びを進めています。間伐材を用いたCLT製サウナ小屋の製作やメンバーシップ製造、地元スポーツ団体と連携した商品開発などに取り組み、学びと地域貢献の両立を図っています。



(地域からの便り 2026年2月20日掲載)

## 農作業中の熱中症を予防しましょう！

熱中症による救急搬送人員数は、身体が暑さに慣れていない6月や梅雨明けに急増する傾向があります。4つのポイントで農作業中の熱中症を予防しましょう！



- ① 高温時の作業は極力避ける
- ② こまめな休憩と水分補給
- ③ 単独作業は避ける
- ④ 熱中症対策アイテムの活用



詳しくはこちらから



[https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/nechu.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/nechu.html)  
【問合せ先】東北農政局生産部環境・技術課022-263-1111 (内線4541)

## eaTOHOKU Library (イーとうほくライブラリー)

令和8年6月は、八戸市立図書館（青森県）において、持続可能な食料システム構築のために、消費者が取り組める活動（エシカル消費、食品ロス削減等）をテーマに出張展示を行います。

### 令和8年度 出張展示計画

青森県	八戸市立図書館	(6月)
岩手県	岩手県立図書館	(9月)
宮城県	岩沼市民図書館	(10月)
	中新田図書館	(10月予定)
秋田県	秋田市立図書館	(8月)
山形県	山形県立図書館	(7月)
福島県	福島市子供の夢を育む施設 こむこむ館	(7月)



### 【問い合わせ先】

消費・安全部 消費生活課：022-263-1111 (内線4317、4318)

## 第2回農林水産・食品分野における 知的財産権制度活用優良企業等表彰



■根本農林水産副大臣 (左) と高橋山形県農林水産部長 (右)

農林水産省では、知的財産を戦略的に活用し、事業発展に貢献した農林漁業者、食品企業等を表彰しています。令和8年度表彰では、山形県オリジナル米「つや姫」を育成者権や商標権を活用し、米のトップブランドの地位を確立した山形県が、農林水産大臣賞を受賞しました。

# 農村振興部から優良事例紹介

## 事業実施主体

### 【遠野ふるさと体験協議会】

R7～8年度実施 (岩手県遠野市)

遠野市内の観光事業者や宿泊事業者、農泊及びグリーン・ツーリズム実践者が地域一体となって、豊かな地域資源を活かした農村民泊のメニューを次々と拡充し、新規担い手も増加している。「遠野の暮らしびりを体感すること」を軸とした着地型旅行商品の提供を行うことで地域活性化に繋げている。

### ◆取組内容

- 体験型まちあるきやサイクリングツアー等の旅行メニュー販売
- 農泊、グリーン・ツーリズムを活用した企業・学生研修受入
- 地域の飲食店と農泊を組み合わせた泊食分離の推進
- DMO（観光地域づくり法人）や観光協会など市内事業者一体となったPRや商談会の参加



農家民宿で地域食



遠野旅の産地直売所

## ■農山漁村振興交付金（地域資源活用価値創出対策）のうち 地域資源活用価値創出推進・整備事業（農泊推進型）

農泊の運営主体となる地域協議会等に対して、ソフト・ハード両面から一体的に支援します。

### 1. 農泊推進事業（農泊の推進体制整備や観光コンテンツの開発、Wi-Fi等の環境整備、新たな取組に必要な人材確保等の活動を支援）

- ◆事業実施主体：地域協議会等 ◆交付率：定額（上限500万円／年等） ◆実施期間：2年間
- ◆農泊推進体制：中核法人を中心として、地域が一丸となって、**農泊をビジネスとして取り組むことが重要**

### 2. 施設整備事業（古民家等を活用した滞在施設、体験・交流施設等の整備、農家民泊等における小規模な改修等を支援）

- ◆事業実施主体：市町村、農泊の中核を担う法人等 ◆交付率：1/2（上限：原則2,500万円等）

「農泊」の推進に関する詳しい情報については、農林水産省ホームページをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuisin/nouhaku\\_top.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhakusuisin/nouhaku_top.html)

問合せ先：東北農政局農村振興部都市農村交流課 電話：022-263-1111 (内線4065)



◆「食・農ひとくち情報」の詳しい情報は、東北農政局ホームページをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tohoku/hitokuti/index.html>

◆「食・農ひとくち情報」の問合せ先：東北農政局企画調整室支援チーム 022-263-1111 (内線 4076、4402)



@MAFF\_TOHOKU  
東北農政局 公式 X  
アカウントはこちら  
@maff\_tohoku  
東北農政局 公式  
Instagram  
アカウントはこちら

